



神埼小学校 学校だより

せんだんの子

令和 3年 2月26日(金)

第 23号

校長 庄嶋 巖

学校HP～<https://www.education.saga.jp/hp/kanzaki-e/>

携帯HP～<http://0952524175.renrak.mobi/>

子どもの学校目標

やさしく
かしこく
たくましい
せんだんの子



学校評価アンケート、ありがとうございました。

前号に引き続いて回答いたします。すべてに回答できず申し訳ありません。

③北校舎のトイレの数が足りないようだ。衛生的にも改善して欲しい。

近年は、家庭のトイレがほとんど洋式化され衛生的にも向上しました。学校が追いついていないのが全国的にも問題になっています。本校では北校舎のトイレの改善が必要だろうということは学校としても認識しております。教育委員会も視察に来られています。ただ、大きな予算が必要ですので、すぐにという状況は厳しいかと思われまます。もうすぐタブレット端末が5・6年生一人一人に準備されるようにICT環境整備に大きな予算が投じられることになっています。児童がトイレに行くことを我慢することがないように十分な配慮をいたします。

④地区役員をしているが、給食費の徴収が大変。口座引き落としにならないか。

地区役員さんは毎月の集金が大変なのは重々承知しています。特に今年はコロナ禍ということでさらにご負担をかけたと思います。本当にありがとうございました。給食費については、どうしても未納金の徴収が課題となります。私はこれまで口座引き落としになっている学校に何年も勤務してまいりましたが、常に未納問題に悩まされてきました。学校設置者である市は、給食施設・設備に要する経費と運営に要する経費を負担すること、それ以外の経費、つまり学校給食費を保護者が負担する、ということが学校給食法という法律で定められています。給食費に未納があった場合は食材の納入業者への支払いが滞りますし、迷惑をかけてしまいます。そこで、本校に限らず神埼市の場合には地区役員さんにご協力をいただいているところです。未納問題の心配がまったくないということになれば状況は変わるでしょう。給食台帳をもっと早く返してもらえないかというご意見もありました。これについては、様々な手続きが必要で、精一杯努力しているということです。いずれにしてもいろいろご負担をおかけしていますが、どうかご理解のうえ、これまで同様のご協力をよろしくお願いいたします。

⑤コロナ対策で教室の窓が開いていて寒い。職員だけ暖房が入っているのはどうしてなのか。

学校は光熱費・電気代などを含めてすべて市の予算内で運営しています。近年の夏の暑さは異常ですので、熱中症を予防するため冷房を優先しています。したがって冷房のための電気代がかなりかかっています。逆に暖房費を抑えないと賄えません。特に寒い時間帯は暖房をつけていますが、コロナ対策のために換気も随時行わなければならないので、例年より温まっていないようです。児童には室温に応じ授業中にジャンパーなどを着用させています。ただ、児童が30人ほどいる教室は職員室よりも暖かいのが実態です。学校は教員にとっては職場です。授業中は児童と同じ環境にいます。職員室は一般企業のオフィスと同じようにしなければ職場環境としては大きな問題になります。私は校長室に一人でいるときは、コートを着て小さなヒーターのみで凌ぐようにしています。

⑥保健室は冷暖房もつけず、子どもが具合が悪かったのに十分な対応をしてもらっていない。保健室の役目を果たしていないのではないか。

これは、養護教諭が不在だったときのことのようです。お子さんに大変辛い思いをさせたこととお詫びします。養護教諭も出張等で不在の場合があります。その際の対応について全職員にしっかり指導いたします。保健室は、健康診断、健康相談、保健指導、救急処置をするためにあります。医療機関ではありませんので治療はできません。体調が悪くなったり、けがをしたお子さんを病院で診てもらった方がよいと判断した場合は、保護者に迎えに来ていただいて病院で受診していただくこととなります。その場合はよろしくお願いいたします。

いただいたご意見をもとに、少しでもよりよい神埼小学校になるように努めてまいります。保護者の皆様からは、励ましや感謝の言葉もたくさんいただきました。特に、コロナ対策への感謝の言葉も多くありました。本当にありがとうございました。

2月全校朝会 校長講話

124年ぶりに2月2日の節分でした。節分といえば鬼がつきものです。鬼と言えば鬼滅の刃を思い浮かべる人が多いでしょう。炭治郎やその仲間たちが鬼から人間を救うお話でした。他にも「泣いた赤鬼」「ももたろう」「こぶとりじいさん」など鬼が出てくるお話があります。「鬼に金棒」ということわざもあります。こうしてみると鬼はどうやら怖いものとして登場しますね。鬼の正体は何でしょう。鬼には5種類の色があるとされています。そして、それぞれ意味があります。赤鬼はよくばり、青鬼は怒り・憎しみ・意地悪、黄鬼は落ち着かない気持ち・自己中心、緑鬼は怠け・だらだら、黒鬼は疑う気持ち・文句などを表します。鬼の正体はすべて人間の心の中のマイナスの気持ちなのです。節分では「鬼は外、福は内」と言って豆まきをします。これは厄除けとあって、悪いことを追い出そうという意味です。鬼はもともと人間でマイナスの気持ちが強くなって鬼になったのです。鬼は誰の心の中にもいます。節分は終わりましたが、鬼退治はいつでもできますよ。自分の心の中から鬼を追い出して、「やさしくかしこく たくましい せんだんの子」になって欲しいと思います。

